



外国人労働者の技能実習制度に関する問いが出題された。
会話文形式で、同制度の目的や動向に関する知識が問われている

共通テスト

第5問 問2

問 3 下線部㉔に関連して、生徒X、生徒Y、生徒Zが、「すべての人が働きやすく、生きやすい社会はどうしたら実現できるか」について話し合っている。次の会話文中の空欄 ア に当てはまる語句と空欄 イ に当てはまる記述の組合せとして最も適当なものを、後の①～④のうちから一つ選べ。 23

X：私はこれまで意識してこなかったけれど、不慮の事故や病気はだれにでも起こりうるし、年をとるにつれてさまざまなリスクは高まっていくよね。現役世代を含めたすべての世代のだれもが安心して暮らせる社会の実現のためには、何が必要になってくるのかな。

Y：まずは、高齢者や障害者も社会の中でほかの人々と同じような暮らしを送り、ともに生活するという ア という考え方が重要だね。

Z：その点、高齢者や障害者にとって生活の支障となるものを取り除こうというバリアフリーの取組みは、日本でも法律的な裏づけも得て一般化してきているよ。

X：バリアフリー化が進めば、雇用の障壁となっている問題も改善しそうだね。

Y：現在、国、地方公共団体や企業などに対して、 イ が法律で義務づけられているのは、雇用における問題の改善が早急に求められるということを示しているとも考えられるね。

Z：だとすれば、法律は国会で制定され、改正されるものだから、18歳以上の高校生ももっている選挙権は、社会の変化を促すことにつながっているといえるね。

ア に当てはまる語句

- a ワーク・ライフ・バランス
b ノーマライゼーション

河合塾

第3回全統共通テスト模試 第5問 問2

問 2 生徒Xは、下線部㉔に関連する新聞記事検索を行い、次の記事をつみつけた。記事中の空欄 ア には後の語句 a か b、空欄 イ には後の語句 c か d のいずれかが当てはまる。空欄 ア ・ イ に当てはまるものの組合せとして最も適当なものを、後の①～④のうちから一つ選べ。 22

識者の視点

□□経済研究所 △△△△氏 ◇◇経済研究所 ○○○○氏

現状のように景気がそれほど回復しておらず、日本人労働者の雇用機会も十分に確保されていないなかで、外国人労働者の受入れが増加すれば、日本の労働市場における賃金水準が ア するおそれがある。まずは日本人労働者が安心して働ける雇用環境を整備することが大切である。それができれば、外国人労働者を受け入れるべきではない。

まずは、外国人労働者は安価で雇用できるという認識を改めなければならない。少子高齢化に伴う労働力不足を補うためには、外国人労働者を積極的に受け入れることは急務である。そのための一つの提案としては、一定の専門性・技能を有する外国人を受け入れるための特定技能制度において、特定技能の対象を イ することが考えられるのではないか。

ア に当てはまる語句

- a 上 昇 b 低 下

イ に当てはまる語句

- c 拡 大 d 縮 小

- ① アー a イー c ② アー a イー d
③ アー b イー c ④ アー b イー d

共通テストでは、外国人労働者の技能実習制度の目的や動向に関する知識が問われているが、第 3 回全統共通テスト模試では、外国人労働者を受け入れるための制度として特定技能制度のあり方が出題されている。外国人労働者の受け入れに関する制度を問うている点で類似している。